

1 三郷散策コース 約 4.9 km

三郷とは安食の荘の福德、中切、成願寺をい
によって建てられたという成願寺、聖徳太子

い、庄内川・矢田川の水禍に苦しみながら農耕を続けた祖先を偲びつつ、僧行基ゆかりの聖徳寺をめぐり、水屋のあとをとどめる八龍社までの散策路。

① 御用水跡街園

御用水は、庄内川の水を名古屋城内へ
引き入れるために開かれた。街園はその
水跡敷。並行する黒川は、黒川治愿
により明治9年(1876)に竣工(翌年完
工)した。上流は木津用水につながる。

② 羊神社

延喜式神名帳にも記され、天保9年
(1838)再建の本殿が現存する由緒あ
る社。辻の地名は、ひつじのつじに由
来すると伝えられる。

③ 如法山 修善寺

文安元年(1444)の創建。本尊薬師如
来像は、空海42歳のときの作といわれ、
辻薬師または厄除薬師と呼ばれている。

④ 別小江神社

式内六所明神と称号され、延喜式神名
帳に尾張国山田郡式内従三位別小江天
神と記されている。末社の八幡社は、
安産の神と称され、世俗に、安井の里
でできたわらを敷くと安産疑いなしと
伝えられている。

⑤ 山神社・お福稲荷社

安井城の鬼門の守護神として創建され
たといわれる。末社のお福稲荷社は、
戦前まで大変な賑わいを見せていた。
安井城址は、この社の西南一帯と伝え
られる。



⑥ 慈眼山 成願寺

もとは常観寺といい、安食・山田一
族の菩提寺であった。本尊の木造十
一面観音菩薩立像は、平安朝時代の
技法を残す彫刻として市指定文化財
となっている。山田重忠による中興
開山800年を記念し、平成21年7月1日
に全面改築した。

⑦ 神明社

中切村村社で、改修前の矢田川と庄内
川の間であり、高い石組境内は、水難
から免れるためのもの。付近の民家も
一段高い土地に建てられていた。

⑧ 普門山 聖徳寺

聖徳太子自作と伝わる像を本尊とし、
安食次郎重頼が建てたといわれる。
重文紙本白描因果経一巻がある。

⑨ 八龍社

神明社同様境
内は高い。遷
宮棟札に寛永
9年(1632)と
記されている。

地下鉄 上飯田駅 → ①御用水跡街園 (200m) → ②羊神社 (350m) → ③如法山 修善寺 (20m) → ④別小江神社 (1,000m) → ⑤山神社 (600m)

⑤山神社 (500m) → ⑥慈眼山 成願寺 (900m) → ⑦神明社 (1,000m) → ⑧普門山 聖徳寺 (200m) → ⑨八龍社 (150m) → 市バス 愛工前